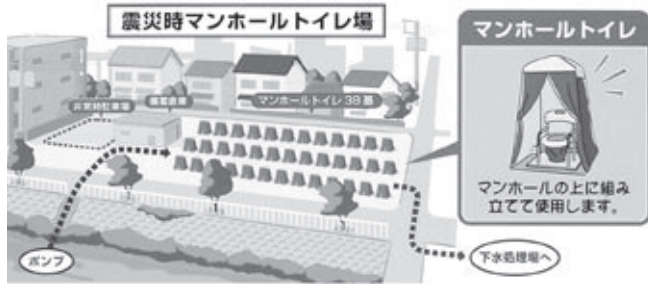


環境下水道部からのお知らせ

県内初の「マンホールトイレ場」完成！

大規模な地震の際の市民生活を守る大きな課題であるトイレを確保するため、仮設のトイレとして活用する南町のマンホールトイレ場が、地元のみなさんのご協力により7月末に完成しました。

マンホールの上にトイレを組み立てて使用するマンホールトイレ38基と、トイレに必要なトイレトーパーなどを備蓄する倉庫1棟を整備しました。震災時には、袋川の水をくみ上げて水洗のトイレとして使用することができます。



問い合わせ先 市役所環境下水道部庁舎下水道計画課
☎(0857) 20-3315

下水道供用区域が広がりました

公共下水道（いずれも一部）

▷岩吉▷商栄町▷古海▷湖山町東一丁目▷湖山町東二丁目▷湖山町南二丁目▷湖山町南五丁目▷桂見▷布勢▷福部町細川▷福部町湯山▷浜坂三丁目▷東今在家

■工事は指定工事店で

下水道が整備された場合は、すみやかに下水道に接続する排水設備工事を行いましょう（浄化槽などの切り替えはおおむね1年以内、くみ取り便所の水洗化は3年以内）。工事は、必ず本市が指定する排水設備工事店に申し込んでください。**無利子の改造資金融資制度**もありますのでご利用ください。なお、排水設備工事完成後に排水管がつまって下水が流れない場合は、施工した工事店が清掃業者に清掃を申し込んでください。

■ご注意ください！

市職員を装ったり、市役所から依頼といつわったりして、下水排水管の点検、清掃、消毒などの業務を契約させ、高額な費用を請求するといった被害が発生しています。市役所では、みなさんの敷地内にある排水管について、このような業務を行ったり、業者に依頼したりすることはありませんので、ご注意ください。

問い合わせ先 市役所環境下水道部庁舎下水道計画課
☎(0857) 20-3304

使用済み食用油を回収しています

廃棄物の減量とバイオディーゼル燃料製造のため、使用済み食用油を回収しています。ご協力いただける自治会、PTAなどの団体には、NPO団体が回収容器を提供し、回収を行いますので、ご連絡ください。
※現在、公民館など12カ所で回収を行っています。

問い合わせ先 市役所本庁舎環境政策課
☎(0857) 20-3176

平成21年度 鳥取市職員採用試験

問い合わせ先 市役所本庁舎職員課 ☎(0857) 20-3107

| 試験区分 | 採用 予定 者数 | 受験資格 | 試験日程 |
|-------------------|----------------|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 保育士 | 2人 程度 | 昭和55年4月2日以降に生まれた人で、保育士および幼稚園教諭の資格を有する人または平成22年3月31日までに資格取得見込みの人 | 受験案内配布開始 7/31(金) 申込受付期間 8/3(月)～8/26(水) 第1次試験試験日 9/20(日) |
| 一般事務B (高校卒業程度) | 1人 程度 | 昭和63年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人 | |

※受験案内および申込書は、市役所本庁舎1階総合案内所・2階職員課、駅南庁舎1階総合窓口、各総合支所、鳥取市関西事務所（大阪市北区梅田大阪駅前第3ビル22階）で配布しています。

※詳しくは受験案内または本市ホームページをご覧ください。

平成21年度 鳥取市立病院職員採用試験

問い合わせ先 市立病院総務課庶務係 ☎(0857)37-1576

| 試験区分 | 採用 予定 者数 | 受験資格 | 試験日程 |
|------------|----------------|-------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 看護師 助産師 | 30人 程度 | 昭和25年4月2日以降に生まれた人 ※その他要件あり | 受験案内配布開始 8/3(月) 申込受付期間 8/3(月)～8/18(火) 試験日 8/25(火) |

※受験案内は、市立病院1階総合案内・3階総務課、市役所本庁舎1階総合案内所・2階職員課、駅南庁舎1階総合窓口、各総合支所で配布しています。

※詳しくは受験案内または市立病院ホームページをご覧ください。

平成21年度 東部広域職員採用試験

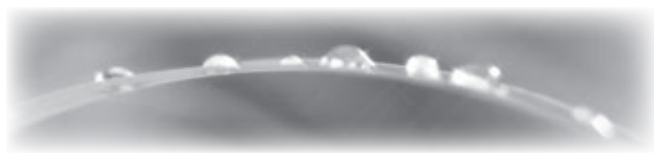
問い合わせ先 鳥取県東部広域行政管理組合事務局総務課（鍛冶町18-2）☎(0857) 20-0119

| 試験区分 | 採用 予定 者数 | 受験資格 | 試験日程 |
|-----------------------------------------------------------------------|----------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 消防職 《試験内容》 教養試験、 体力試験 (握力・上体 起こし・反 復横跳び・ 1500m走) | 10人 程度 | 昭和58年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人 ※その他要件あり | 受験案内配布開始 8/3(月) 申込受付期間 8/3(月)～8/27(木) 第1次試験試験日 9/20(日) |

※受験案内および申込書は、鳥取県東部広域行政管理組合事務局総務課、消防局庶務課、市役所各庁舎、各総合支所などで配布しています。

※詳しくは受験案内または組合ホームページをご覧ください。

部落差別は今 若者たちが語る



問い合わせ先 市役所本庁舎人権推進課
TEL (0857) 20-3224

市内在住のAさんは社会人2年目。悩みがあるというところで高校の恩師に相談したら、先生と同級生のBさん、Cさんが集まってくれました。

恩師 さすが、学生の時に部落問題について一緒に学習した仲間だけあって、ちゃんと来てくれたなあ。

本人A ほんと、ありがとう。

友人B そんなの当たり前だつて。

恩師 A君、さっそくだけどもみんなに話してみたら？

本人A 大学時代からつきあっている彼女がいて、最近「結婚」を意識するようになったんだ。そろそろお互いの家族にきちんと話をした方がいいだろうということになって、彼女が自分の家族に僕が被差別部落出身だということを話したんだ。そうしたら、彼女は、家族に「部落の人と一緒になったら幸せになれない」と言われたらしい。

友人C 彼女はなんでそのことを家族に話したの？

本人A 家族にきちんと伝えてほしいと僕が言ったからね。
友人B A君は家族に反対さ

れるとは思わなかったの？

本人A 不安は多少はあったけど…。

友人B A君の彼女は何って言うてるの？

本人A 家族の言うことは間違いだと思ってる。でも、「Aのことは大好きだけど、今まで育ててもらった親を裏切ることはできない」と、泣きながら電話してきた。それを聞いてから、僕はもうつらくて。まさか自分がこういうことになるとは思わなかったから。

恩師 それで私に電話してきただね。

本人A そうなんです。職場の人にも相談できないし、分かってくれる友達も近くにいない。1人で悩んでいたら、どんどんつらくなってきた。

友人C オレの彼女も、部落差別の歴史とか、全く知らなくてね。話してみたら興味を持つてくれたから安心してたんだけど、A君の話を聞いて、すごく不安になってきた。

友人B 私も、実は最近つきあいだした人がいて、私が被差別部落出身だということを話したの。そうしたら、彼氏

は「ふーん、それがどうしたの？」っていう反応で。気にしてないのか、興味がないのか分らないけど。彼氏には親にそのことを話すように頼んだんだけど、彼氏の母親が、「つきあうのはいいけど、結婚はだめ」だって。A君の場合と全く同じ。

恩師 結婚したいのにできないなんて、どちらにとつても不幸だね。A君やBさんがつきあっている人は、同和教育を受けているんでしょ？

本人A いえ、ほとんど知らずに大人になってるみたいで。

友人B 昔の話という感覚みたいですね。

本人A 家族はもつとひどくて。部落の人は生活や文化が違うとか、執念深いか思っているらしい。

友人C それはひどいね。

恩師 なぜA本人を見てくれないんだらうね。憤りを感じてるね。差別は見えにくくなっているという人もいるけど、やっぱりなくなっていないんだなあ。

友人C でも、被差別部落出身だということ悩んでばか

りというわけでもないですよ。もちろん差別を受けるのはつらいけど、実際に差別を受けているからこそ見えることや考えられることもあるし。

友人B 私もそう思います。差別がある人間関係も、やさしさともぬくもりのある関係に変えることができるんじゃないかって…。だから、被差別の当事者である自分を積極的に受け入れようという自分もいるんです。

本人A うん、2人に元気づけられた。やさしさともぬくもりのある地域社会を、僕たちの世代が作り上げていくっていうことかなあ。まずは、彼女の親としっかり話ができるように頑張ってみます。

これは数力月前に実際にあった話です。人生の節目である結婚で、今でも差別を受けている人々がいるのです。

差別を解消し、やさしさともぬくもりのある関係をつくるために、「気づくこと」「思いをはせること」を大事にし、今一度「自分の問題とする」ことを考えてみる必要があるのではないのでしょうか。